

進路だより

発行：平成25年2月13日

1 大学入試センター試験について

大学入試センターから2月7日（木）に大学入試センター試験の平均点等が発表になりました。

教科	科目	2013年度 平均点・受験人数	2012年度 平均点・受験人数	教科	科目	2013年度 平均点・受験人数	2012年度 平均点・受験人数
国語	国語	101.04 516,153人	117.95 502,525人	理科	物理I	62.70 159,644人	68.03 152,853人
	地理 歴史	世界史B	62.43 90,071人		60.93 91,139人	化学I	63.67 231,945人
日本史B		62.13 159,582人	67.92 157,372人		生物I	61.31 195,815人	64.00 189,214人
地理B		61.88 143,233人	62.16 132,528人		地学I	68.68 17,853人	69.48 18,347人
公民	現代社会	60.45 83,471人	52.10 105,570人	外国 語	英語	119.15 535,835人	124.15 519,867人
	倫理・政経	60.68 53,295人	67.14 49,601人		リスニング	31.45 529,440人	24.55 514,748人
数学	数学I・A	51.20 398,447人	69.97 384,818人				
	数学II・B	55.64 359,486人	51.16 349,438人				

昨年度と比べて、国語・数学I Aの平均点が下がり、全体として難化傾向となりました。様々な予備校関係の発表を参考にすると、その要因として国語の出題で例年出題される「評論」とは異なり、批評家・小林秀雄さんの随筆的な文章が出題されたことがあげられています。このように、入試では出題者が毎年同じではないので、例年とは違うタイプの出題がされることがよくあります。突然の変更や従来とは違う変化に、まず抵抗感を示すのではなく、ある程度落ち着いて対応できる精神的な成長も大切なことではないでしょうか。

2 同志社女子大学講座

同志社女子大学では、「公家文化と大坂の町旅と名所」を開催します。案内プログラムが進路指導準備室にあります。

同志社女子大学講座

「公家文化と大坂の町」

①開催日時 2月17日(日) 13時～(12時開場)

②会場 大阪歴史博物館(愛称:なにわ歴博)
大阪市中央区大手前4丁目1-32 06-6946-5728
(地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」9号出口前)

③入場料 無料

④申込方法 EメールまたはFAXでお申し込み
(E-mail kikaku-t@dwc.doshisha.a.jp)
(FAX 0774-65-8439)

代表者の氏名・ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、参加者の氏名(複数名で参加される場合のみ)、受講票を受け取るEメールアドレスもしくは、FAX番号を明記の上、上記宛に申し込んでください。後日受講票が届きます。

⑤実施内容

- 講演1 「冷泉家の歴史ー京都と大坂をめぐるー」
講師 冷泉 為人(同志社女子大学 客員教授)
- 講演2 「天下の城下町ー大坂の町と人ー」
講師 豆谷 浩之(大阪歴史博物館 学芸員)

3 同志社女子大学・金城学院大学 学術交流に関する

包括協定に基づく合同講演会

同志社女子大学では、金城学院大学と合同で「見聞録から見た京都・名古屋」を開催します。案内プログラムが進路指導準備室にあります。

同志社女子大学・金城学院大学合同講演会

「見聞録から見た京都・名古屋」

①開催日時 2月23日(土) 14時～(13時開場)

②会場 同志社女子大学今出川キャンパス純正館
京都市上京区今出川通寺町西入
(地下鉄烏丸線「今出川」駅3号出口から約5分)

③入場料 入場無料・申込不要

④実施内容

「異色の京都案内『都繁昌記』」

講師 廣瀬 千紗子(同志社女子大学 表象文化学部 日本語日本文学科 教授)

「見聞録から探偵小説へ～ミステリーを育てる尾張名古屋の文化圏～」

講師 小松 史生子(金城学院大学 文学部 日本語日本文化学科 准教授)